

経営幹部が主導する“コロナ禍戦略”

受注生産型企業の設計部門改革

この時を変革のチャンスと捉え、未来の“あるべき姿”を描き、挑戦する！

新型コロナウイルスの影響で多くの企業では受注が減少しております、しかし、コロナ禍の現況は競合との戦いで受注を勝ち取り、利益を上げる好機とも言えます。製品の品質とコストは設計段階の取組みで80%が決まるなか、設計部門は恒常的に忙しく「負のスパイラル」に陥り、利益を喪失しているケースが多く見られます。この窮状から脱出し、生き残りを賭けた改革を実行するには経営幹部の強力なイニシアティブが必要です。本セミナーでは受注生産型企業の「設計開発力」強化の改革取組みについて、課題解決手法と最新の具体的事例を交えてご紹介致します。

講演内容

受注生産型企業の設計開発部門の問題点
 QCD目標を達成させる設計業務改革の進め方
 設計効率と業務品質の見える化について
 今必要な改革の視点とロードマップ
 設計開発力強化の改革手法とその具体的事例

開催要領

日時：2020年10月21日(水)
 13:00～16:00(受付12:45～)
 受講料：10,000円(税込、テキスト代込)
 定員：WEBライブ配信30名
 対象：経営者・設計幹部限定

講師紹介

執行役員
 東日本カンパニー長

大野 浩行

本部長コンサルタント

南野 嘉也

総合電機メーカー及び食品メーカーにおいて、収益向上プロジェクト、新製品垂直立上げPJリーダーとして早期に工場利益拡大とその体質改革を実現。設計開発～製造を通じた課題解決力が豊富。品質強化、コストダウン、納期短縮、生産性向上活動を通しての意識改革と経営数値を変える体質強化コンサルティングは顧客から高い評価を得ている。



総合機械メーカーにて幾多の動力伝達装置の企画・開発・設計に従事し、数多くのプラント関連PJに参画。技術部門管理者として業務のシステム化、コストダウン及び品質改革に取り組む。特に、間接部門の業務改革で大きな成果、実績をあげている。



お申し込みはこちら FAX:03-3262-0277 or <https://www.tmng.co.jp>

下記申込書にご記入の上、FAXまたは弊社HPよりお申し込みください。HPからのお申込みいただく受講料2割引とさせていただきます

貴社名				TEL	-	-
事業所在地						
ご参加者名	ふりがな	所属部署		E-mail		
	お名前	役職名				
ご参加者名	ふりがな	所属部署		E-mail		
	お名前	役職名				
窓口担当者 (請求書送付先)		所属部署		E-mail		

お申込みいただいたお客様の個人情報は、細心の注意を払い管理させていただきます。ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認、連絡等、および当社の各種サービスに関する情報、ご案内の提供等に使用させていただきます。ご了承の程、よろしく願い申し上げます。